



2023年10月発行

恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 大島
〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71

TEL 0573-26-1111(内線 209)

FAX 0573-25-7129

MAIL oshima-akihiro@pref.gifu.lg.jp

各部署の連携を大切にした家庭教育推進について紹介します。

家庭教育「なう」は、恵那県事務所のHPからご覧いただくことができます。 QRコード



家庭教育推進連携の紹介

中津川市 第一回家庭教育推進会議

～家庭教育の推進に向けて力を合わせる～

日時 令和5年8月22日(火) 13:30～15:00
場所 中津川市 ひと・まちテラス 3階会議室
担当 中津川市生涯学習課
参加者 各部署代表者、有識者アドバイザー計18名

家庭教育の機運が高まる!子どもたちの明るい未来のために!

中津川市では、家庭教育支援推進事業の一つとして家庭教育推進会議を設定しています。この8月には、第一回家庭教育推進会議が行われました。市の関係機関代表者や、有識者アドバイザー18名が参集して、家庭教育の推進状況の情報交流をしました。各担当部署のリーダーが一堂に参集して、家庭教育について意見交換しました。現状の活動を交流する中で、課題に対して連携できることはないか、取り入れ支援できることはないかと改善しようとする会でした。中津川市のこうした取り組みの歴史は古く、平成13年に中津川市「家庭教育推進協議会」としてスタートしました。その思いが脈々と引き継がれていた会でした。当所専門職も「家庭教育とは」をテーマに講話をさせていただきました。子どもと親に関わる関係者がそれぞれの取り組みを知り、連携できることはないかと模索する貴重な機会でした。各担当ごとの連携が、家庭教育の推進、ひいては、親と子どもの健やかな成長の機会へとつながっています。中津川市における家庭教育への取組のすばらしいところだと感じました。

連携会議の内容

- 1) あいさつ・会の趣旨説明
- 2) 自己紹介
- 3) 「家庭教育とは」 当所家庭教育推進専門職 大島明浩
- 4) グループワーク
- 5) 子育てフォーラムについて
- 6) まとめ

- ・事前に資料が届けられスムーズにグループワークから開始しました。細かな配慮が会議の時間効率化につながっています。
- ・各担当の方から、推進状況や、課題など具体的なお話が聞ける貴重な場でした。交流の時間はあっという間でした。
- ・アドバイザーの方も経年にわたって家庭教育推進を担ってみえた方ばかりです。経験を通じて得た貴重な示唆が聞けました。人材育成がしっかりと勤められています。
- ・会の終盤に「家庭教育」という言葉をもっと広めていきましょう。というご提言がありました。「図書館でも、健康医療課でもそれぞれが、「家庭教育」ということを意識してまず言葉を広めていくことが大事ではないでしょうか。」という話にみなさん力強くうなずいてみえました。
- ・それぞれの担当の政策に踏み込んで検討してみたらという意見もありました。

中津川市は平成29年度に家庭教育支援チームとして文部科学省表彰を受けました。経年にわたって着実な家庭教育推進の成果を積み上げてみえます。



会場は今年6月にオープンした「中津川市ひと・まちテラス」です。木を基調とした新しい施設でとても気持ちよく過ごせました。

【参加部署と役職】

- 1 健康医療課 課長(市民福祉部)
 - 2 学校研修所 所長(教育委員会)
 - 3 幼児教育課 課長(教育委員会)
 - 4 こども家庭課 課長(市民福祉部)
 - 5 社会福祉協議会 課長(地域福祉課)
 - 6 公立幼稚園代表 園長
 - 7 私立保育園代表 園長
 - 8 公民館代表 公民館長
 - 9 図書館 館長
 - 10 地域子育て支援拠点利用者支援専門員
 - 11 有識者アドバイザー 4名
- 主催 生涯学習スポーツ課 4名

多治見市 PTA 連合会 第 2 回家庭教育委員会 講演+サロン型
 「子どもの自己肯定感を高めるためには・・・」

日時 令和 5 年 8 月 23 日 (水) 17:00~18:30
 場所 多治見市駅北庁舎 4 階会議室
 参加者 多治見市小中学校家庭教育委員長 25 名
 講師 多治見市 PTA 連合会家庭教育委員長 瀬古 梨絵子さん

多治見市 PTA 連合会家庭教育委員会は、年 4 回の委員会を行っています。今回は第 2 回目で、研修テーマを「子どもの自己肯定感を高めるには…」として研修しました。研修会の講師は、当委員会委員長の瀬古さんでした。日頃、勉強していることをみなさんに分かち伝えたいということで、委員長自ら講師として研修の先頭に立ち、ファシリテーターとして会をコーディネートされました。会はワークショップ形式で行われました。内容をワーク 1 からワーク 4 までに分けて実施していただき、「自己肯定感を高めるためには…」について具体的なお話をしていただきました。瀬古さんからは、家庭教育委員の皆さんへの力強い「認め」「励まし」の言葉がたくさんありました。日頃、子育て、仕事、家事などたくさんのことをかかえ奮闘している母親のたいへんさを慮っていただけた時間になりました。

内容 (司会 PTA 連合会 伊藤さん)

- 1) 挨拶 市 P 連副会長 伊藤 威一郎さん
 家庭教育推進専門職 大島明浩
- 2) 講話・ワークショップ形式
 「子どもの自己肯定感を高めるために・・・」
 ファシリテーター 市 P 連家庭教育委員長
 瀬古 梨絵子さん
- 3) 交流(サロン形式)
- 4) 連絡・アンケート記入



交流の様子です。2 回目の委員会と思えないほど、笑顔、うなずき、拍手がたくさんありました。とても親和的な雰囲気でした。



講師の瀬古さんの話を熱心に聞く参加者
 「子どもの自己肯定感を高めるためには、大人の自己肯定感が高まる。」ことが大事です。参加者に自己肯定感を高めるための具体的な視点を提示していただきました。

参加者の感想から

- ・大満足◎ 瀬古さんのお話とても楽しかったです。
- ・自己肯定感を高めるために、具体的にどのような言葉を使ったらよいかすぐ分かりやすくて、自分の力になりました。
- ・日々の生活に追われ、当然のように毎日を過ごしていたので、今日、当然ではなく、毎日の私の頑張りが生かされているのだなと思い、自分をほめてあげたいと思いました。
- ・ワーク 1 と 2 で書いている量が違って、自分に自信がなかったことに気が付けました。認めることが大事だと理解できました。
- ・改めて自己肯定感の高め方が勉強になった。自分を大切にしていこうと思いました。
- ・自分をほめるのがとても苦手ですが、子どものためにもプラス思考でいくことが大切だと感じました。帰ったら子どもをほめようと思いました。



「シェアしてみましょう。」瀬古さんの投げかけてみなさん楽しそうに交流しているところです。

【取材のおすびに】

OPTA 連合会家庭教育委員長自ら、日頃の自分の学びを生かそうと本日の会のファシリテーター・講師を担当されました。主体的に、献身的に会を運営される素晴らしい姿だと感じました。
 ○テーマ「子どもの自己肯定感を高めるために・・・」の研修をワークショップ形式で進められました。ワークは 1 から 4 まで、意図的に組み立てられ、「なるほど」と思わせる展開でした。
 ○ご自身の体験も織り交ぜながら、参加者が元気づけられる、そんなプログラムでした。日頃、仕事と家庭と子育てで忙しい参加者を慮った姿勢に感銘を受けました。
 ○感想の中に、「使用されたプレゼンがほしい。」とありました。この研修で得た内容を今度は自分が自校の家庭教育委員や、保護者に話したい。と考えられたのではと推察しました。こうして、プラスの輪がどんどん広がることで、家庭教育が推進されみんなが元気に、幸せになっていくのだと思います。

土岐市立駄知小学校 在宅取組型

「だちっこ」の日 親子で話し合い、ありがとうを伝えよう!

取組期間 令和5年7月21日(金)～8月27日(日)
参加者 全校児童(264人)と保護者(196人)

感謝の気持ちを家庭・地域に発信する在宅取組型家庭教育学級

駄知小学校では、毎年、夏休みに、「だちっこ」の日として、家族と一緒に取り組む在宅取組型家庭教育学級を行っています。今年度は、昨年までの取り組みコンセプト(お世話になっている人へ「ありがとう」を届けよう)を継承し、PTA 家庭教育委員会が中心となって『「ありがとう」を伝えるしおり作り』に取り組まれました。

今年度は、PTA 会長の鈴木さんの発案のもと、「だちっこ通信」を発行し、駄知小学校の取り組みを情報発信して、もっと地域と家庭と学校がつながる試みに挑戦しています。この通信は、PTA 役員とボランティアの子どもで作成され、地域に届けられます。内容は、地域の方に資源回収や、地域清掃などの依頼や、お世話になったことへのお礼など駄知小学校の活動を紹介するものです。こうした学校と地域をつなぐ活動を支えようとして家庭教育委員会で企画したのが、この取り組みです。

取組の内容(呼びかけの便利より)

「だちっこ通信」で地域の人に呼びかけたところ、芝刈りをしてくれたり、陶器を寄付してくれたり、多くの方々が駄知小学校のために動いてくださり、たくさんの支援の力があつまっています。その支援の気持ちに感謝を伝えるため、子どもたち、保護者の皆様に「ありがとう」と書いてもらったしおりの作成をしたいと考えています。

長年にわたり「ありがとう」を伝えよう」を継承する駄知小家庭教育学級の取組

令和5年度 だちっこの日

ありがとうを伝えるしおりを作ろう!!



お世話になった方へプレゼントとして使用

実際に作成された「しおり」



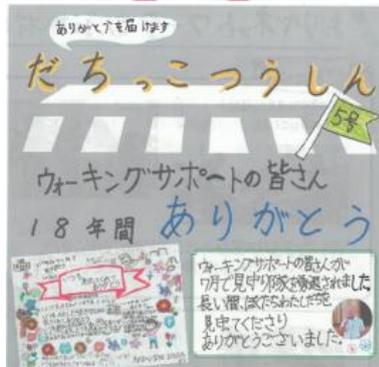
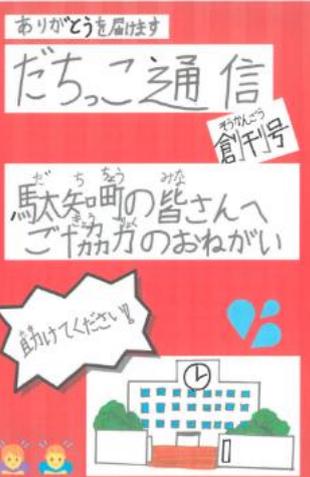
家庭教育長 土屋由香里さんの思い

子どもが学校に通う上で、思った以上にたくさんの方にお世話になっていたことが役員になってわかりました。今回は、夏休みの宿題ということもあり、親子で話し合ってくれたと思います。中には、すぐ凝ったことをしてくれた親子もいて400枚ぐらいのしおりを作ることができました。

これからだんだんと子どもの人数が減っていく中で地域の方の助け、協力は本当に力になります。駄知小学校のために活動してくれた方や協力してくださった方にありがとうのしおりを渡すことで、小学校を身近に感じてもらいみんなで子どもたちを見守っていこうと思ってもらえたらいいなと思います。

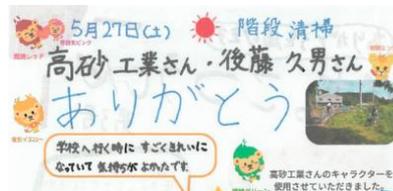
【このよさを学びたい!】

学校と地域をつなぐ PTA 活動を支える取組になっています。家庭(子ども・保護者)・学校・地域をつなぐことで、よりよい社会づくりに貢献している気持ちが育まれます。



依頼とお礼はセットになっています。学校と地域をつなぐ秘訣です。

1. 資源回収ボックスの設置について詳しくは次のページをご覧ください。今後、常設設置場所を増やしていきたいと考えております。町内の方でご協力いただける方がお見えになりましたら、駄知小学校までご連絡ください。
 2. 家庭で使用していない陶器の回収
 3. 筆取りボランティアの募集
- ※ 2, 3につまきは次号でお知らせします。
駄知小学校PTA会長 鈴木 久美子



駄知小情報満載、心温まるお便りです。

ご活用ください…岐阜県家庭教育動画教材

「いよいよ小学生！」

小学校に入学されるお子さんがおられる保護者の皆様に県の家庭教育動画を紹介します。下のQRコードを読み込んでいただくと、動画(YouTube)が御覧いただけます。



「いよいよ小学生！」

<https://youtu.be/kKe3L1hXpbY>



- ◇ 小学校入学までにやっておきたいことについての内容です。
- ◇ 2分4秒の短い動画です。



「生活リズム」

<https://youtu.be/UebmaB9Wzbk>



- ◇ 生活リズム(早寝早起き朝ごはん)が子どもの体や成長に大切であることを再確認することができます。
- ◇ 7分14秒の動画です。

基本的な生活習慣

子どもの体や心の成長

学力の定着



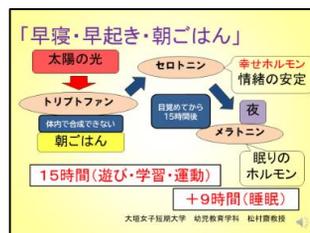
「早寝 早起き 朝ごはん」運動

「四『あ』わせの話」

<https://youtu.be/DMCHW9Qw5w4>



- ◇ 小学校入学前に身につけておきたい挨拶・後片付け・朝ごはん・安全の4つの『あ』を意識して実践できるように紹介しています。
- ◇ 3分41秒の動画です。



環境生活政策課公式YouTubeチャンネル

県の家庭教育動画教材には、他にも多くの動画があります。ぜひご覧ください！

<https://youtube.com/channel/UCZD-qmoDKn6kONNX7yaiGvA>

